

市民ネットワーク・の다가通信

No.125

2018年4月

野田市議会議員

小室みえこ

野田市山崎2694 C-302

編集発行：市民ネットワーク・の다가 住所：野田市野田312 代表 鈴木真理子 Tel:7123-6981 Fax:7123-6982
http://www.shiminnetnoda.sakura.ne.jp Eメール shiminnetnoda@chorus.ocn.ne.jp

小室みえこは
三期目を目指します!!

小室みえこプロフィール

- ◆埼玉県坂戸市に生まれる(1959年)
- ◆埼玉県立衛生短期大学卒業
- ◆埼玉県川越市の保育園に勤務
- ◆話力総合研究所勤務
企業の社員教育・専門学校非常勤講師
- ◆野田市に転居(1989年)
- ◆子どもへの暴力防止活動に参加
- ◆現在 市議2期目
- ◆総務委員会
- ◆新清掃工場建設候補地選定審議会委員
- ◆農業委員(2016年4月~2017年7月)



5月27日①は
野田市議会
議員選挙です

小室みえこの
決意

二期8年の経験を生かし、これまで以上に問題提起や提案ができるよう取り組んでいきます。

議会活動では、毎議会一般質問に立ち、市民生活に関わる課題について発言してきました。また、常任(総務)委員会でも、議案についての質疑のために事前準備を怠ることなく、職員への聞き取りや自ら調査し、議案審議に取り組んできました。

その基本は、憲法の精神にあります。誰もが自分らしく生きるためにはどんな施策や制度が必要なのか?当事者への影響を調べ、市民の声を活かします。

市民ネットワークのルール

- ◆代理人の任期は3期まで(議員を特権化しない)
- ◆活動費は
会費と議員報酬で賄う
- ◆選挙や活動はカンパとボランティアで取り組む

その他

保育料負担軽減、街路樹管理マニュアル、ごみの減量、市民のための肥利用、平和行政、「9条守れ」の俳句掲載拒否の見解(道徳の教科化含む)、マイナンバーの課題と危険性、資源物回収器の出し入れ軽減、柏原材の火災事故、再生土の問題など。

原発事故関連

- ◆福島第一原発事故による自主避難者への対応
- ◆甲状腺超音波検査を求める
- ◆東海第一原発申請に対する見解

教育関連

- ◆教科書採択の野田市の姿勢
- ◆二学期制と土曜授業の検証
- ◆スクールソーシャルワーカーの活用について

介護保険関連

- ◆第7期介護保険負担増は?
- ◆介護保険改正の影響について
- ◆特養の現状、待機者数と入居率について

国民健康保険関連

- ◆広域化の問題点について
- ◆国民健康保険税が高く負担が大きい
- ◆野田市の均等割りが高いため子育て支援の観点から引き下げを
- ◆保険者努力支援制度について

小室みえこ
主な一般質問

2期目
4年間